

4/11.5.11

立木部

録音（盗聴）テープの会話

- 高橋博高 もしもし。
- 福田道子 すみません。伸也さんお願ひします。電話ぐちです。
- 藤田伸也 もしもし。
- 福田道子 もしもし、えーと。大島組さんなんんですけど契約金額は、これ 1,995 万円でしょう。
- 藤田伸也 はい。
- 福田道子 はい。だそうです。これ消費税込みです。はい。
- 藤田伸也 今回 840 で残りがあとこれだけ。はい。1200 万って聞いたんじやが一と言ふ事なんですが。
- 藤田伸也 あのー。一番最初がですね。
- 福田道子 ちょっと、かわりましょうか。
- 西原正夫 あー。もしもし。
- 藤田伸也 はい。おつかれさまです。一番最初の契約がですね。あのー。開削の分、関係ふくめてえー。1500 プラス経費やったですよ。そして、あと推進にかんしてはですね。えー。継手工、ボルトじめたり、それとあと水圧……。それが別やったですよ。
- 西原正夫 別ねえー。
- 藤田伸也 はい。
- 西原正夫 そげなことするけん。分からん、こっちは分からんとたい。事務所のほうわあー、あんた。
- 藤田伸也 あのー。実行予算の中には、ちゃんとふりわけていれとりましたけど。
- 西原正夫 実行予算。だれがもつとうとおー。
- 藤田伸也 社長の方にわたしましたよ。一番最初。
- 西原正夫 ないようー。
- 藤田伸也 一番最初、あのー出来高の分一回目、二回目で……。
- 西原正夫 1200 万って、きいたっちやがねえー。継手とあれで。
- 藤田伸也 いえいえー。ちがいます。
- 西原正夫 まちがえないとー。

藤田伸也 はい。それでですね。あのー。

西原正夫 繼手が 300 万。

藤田伸也 はい。

西原正夫 水圧検…が、190 万…約 200 万円かー。

藤田伸也 はい。

西原正夫 そげんかかると。

藤田伸也 はい。それも一番最初の契約の分でえー。継手工がですね。一番最初
700 ぐらいやったですよ。ほって、とりあえずそげん金は、もう予算
的ないからと言うことで、ほって、ずーとさげさせて 300 になったと
すよ。

西原正夫 矢板打ちが、工法が 150 万。

藤田伸也 はい。それはあのー。シンセイの見積りにあわせてもらいました。

西原正夫 これもウチからはらうとー。

藤田伸也 いえ。あのー。ウチからと言うか。あの一大島さんの方に一括です。

西原正夫 一括…。

藤田伸也 はい。もうあのー。一番最初、シンセイを入れとったんですよ。見積り
ばとってですね。ほって大島さんの方にわたったもんやから。

西原正夫 ちょっとまっといて。これではじいて。これまで消費税まで入れて、こ
れを。840 しかならんがなー。

藤田伸也 なにがですか。なにがですか。

西原正夫 ちょっと、ちょっとこっちにきて。

(5 秒間隔)

高橋博高 もしもし。

西原正夫 あー高橋君ねえー。

高橋博高 はい。

西原正夫 あとどれぐれぐらいでおわる。

高橋博高 30 分ぐらいでおわると思います。

西原正夫 はい。はい。はい。はい。